資　料　1

がん診療連携拠点病院の指定の考え方

1　指定要件の充足状況

○　指定に当たっては、①緩和ケアチームの設置、②相談支援体制の整備及び③院内がん登録の実施並びに④特定機能病院を指定する場合は、腫瘍センターの設置を特に重視する。

2　２次医療圏に複数の医療機関が推薦されている場合

○　２次医療圏に複数のがん診療連携拠点病院を指定する理由として、単に人口が多いということだけでなく、がん患者の通院圏域、がん診療連携拠点病院間の機能的役割分担、隣接する医療圏との関係等について、都道府県において十分な説明がある場合には、指定要件を満たしている医療機関について指定を行う。

3　都道府県がん診療連携拠点病院として２医療機関が推薦されている場合

○　都道府県がん診療連携拠点病院は、都道府県に概ね１カ所整備することとされているが、両医療機関の機能的役割分担、都道府県がん診療連携拠点病院が２医療機関となることによる相乗効果等について、都道府県において十分な説明がある場合には、両医療機関とも都道府県がん診療連携拠点病院として指定する。

＜参考＞過去の申請

①　宮城県において都道府県がん診療連携拠点病院が２カ所認められた理由

平成１８年７月２８日に開催された第１回がん診療連携拠点病院の指定に関する検討会における議論のポイントは以下のとおり。

- 推薦の両医療機関ともに指定要件を満たしている。
- 両医療機関の機能的役割分担、都道府県がん診療連携拠点病院が２医療機関となることによる相乗効果等について、十分な説明がある。
- がんの診療機能を評価する指標として年間の新規入院がん患者数を見た場合、宮城県立がんセンターが約４０００名近く、東北大学附属病院が５０００名近くである。

②　岩手県において都道府県がん診療連携拠点病院が２カ所認められなかった理由

- 推薦の医療機関が指定要件の一部を満たしていない。

③　山形県において都道府県がん診療連携拠点病院が２カ所認められなかった理由

- 年間の新規入院患者数が２０００名程度の医療機関を推薦している。

（参考）３県の人口比較

岩手県	１，３７５，１２６人	（平成１８年９月１日現在）
宮城県	２，３７１，６８３人	（平成１８年４月３０日現在）
山形県	１，２０７，５１３人	（平成１８年１０月１日現在）

資　料　2

がん診療連携拠点病院の指定状況及び申請状況の一覧

		現　状				申　請			
	都道府県	2次医療圏数	都道府県拠点病院数	地域拠点病院数	計	2次医療圏数	都道府県拠点病院数	地域拠点病院数	計
1	北海道	21	0	10	10	21	0	10	10
2	青森県	6	0	4	4	6	1	4	5
3	岩手県	9	0	2	2	9	1	5	6
4	宮城県	10	2	5	7	7	2	5	7
5	秋田県	8	1	3	4	8	1	6	7
6	山形県	4	0	6	6	4	1	5	6
7	福島県	7	1	5	6	7	1	7	8
8	茨城県	9	0	7	7	9	1	7	8
9	栃木県	5	1	5	6	5	1	5	6
10	群馬県	10	1	9	10	10	1	10	11
11	埼玉県	9	0	8	8	10	1	10	11
12	千葉県	9	1	6	7	9	1	12	13
13	東京都	13	0	10	10	13	2	12	14
14	神奈川県	11	1	10	11	11	1	11	12
15	新潟県	7	1	5	6	7	1	7	8
16	富山県	4	1	7	8	4	1	7	8
17	石川県	4	1	4	5	4	1	4	5
18	福井県	4	1	4	5	4	1	4	5
19	山梨県	4	1	3	4	4	1	3	4
20	長野県	10	1	5	6	10	1	6	7
21	岐阜県	5	1	6	7	5	1	6	7
22	静岡県	8	1	9	10	8	1	9	10
23	愛知県	11	1	10	11	11	1	13	14
24	三重県	4	1	4	5	4	1	4	5
25	滋賀県	7	0	3	3	7	2	3	5
26	京都府	6	1	7	8	6	1	7	8
27	大阪府	8	1	10	11	8	1	10	11
28	兵庫県	10	1	9	10	10	1	12	13
29	奈良県	5	0	2	2	5	1	4	5
30	和歌山県	7	1	4	5	7	1	5	6
31	鳥取県	3	0	4	4	3	1	4	5
32	島根県	7	0	6	6	7	1	5	6
33	岡山県	5	1	4	5	5	1	6	7
34	広島県	7	1	9	10	7	1	9	10
35	山口県	8	1	5	6	8	1	6	7
36	徳島県	6	1	2	3	6	1	3	4
37	香川県	5	0	4	4	5	0	5	5
38	愛媛県	6	1	6	7	6	1	6	7
39	高知県	4	1	1	2	4	1	2	3
40	福岡県	13	0	8	8	13	2	13	15
41	佐賀県	5	1	3	4	5	1	3	4
42	長崎県	9	1	5	6	9	1	5	6
43	熊本県	11	1	3	4	11	1	7	8
44	大分県	10	0	2	2	6	1	4	5
45	宮崎県	7	0	4	4	4	1	4	5
46	鹿児島県	12	1	3	4	12	1	6	7
47	沖縄県	5	0	3	3	5	1	3	4
計		358	32	254	286	349	49	304	353

資　料　3

都道府県・二次医療圏別の
指定状況及び申請状況

都道府県・二次医療圏別の指定状況及び申請状況

★：都道府県がん診療連携拠点病院

都道府県（医療圏数）	二次医療圏	今回の推薦施設	指定済みの地域がん診療拠点病院	指定年月日
北海道(21)	南渡島		市立函館病院	平成19年1月31日
	南檜山			
	北渡島檜山			
	札幌	独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター		
		市立札幌病院		
	後志			
	南空知			
	中空知	砂川市立病院		
	北空知			
	西胆振		日鋼記念病院	平成19年1月31日
	東胆振	王子総合病院		
	日高			
	上川中部	JA北海道厚生連旭川厚生病院		
	上川北部			
	富良野			
	留萌			
	宗谷			
	北網	総合病院北見赤十字病院		
	遠紋			
	十勝	JA北海道厚生連帯広厚生病院		
	釧路	市立釧路総合病院		
	根室			
青森県(6)	青森	★青森県立中央病院（地域拠点→県拠点）		
	津軽		弘前大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	八戸	八戸市立市民病院		
	上十三		三沢市立三沢病院	平成19年1月31日
	西北五			
	下北	下北医療センターむつ総合病院(新規)		
岩手県(9)	盛岡	岩手県立中央病院		
		★岩手医科大学附属病院(新規)		
	岩手中部	岩手県立北上病院(新規)		
	胆江			
	両磐	岩手県立磐井病院(新規)		
	気仙			
	釜石			
	宮古	岩手県立宮古病院(新規)		
	久慈			
	二戸		岩手県立二戸病院	平成19年1月31日
宮城県(10→7)	仙南(仙南)			
	岩沼(仙台)		★宮城県立がんセンター	平成18年8月24日
	仙台(仙台)		★国立大学法人東北大学病院	平成18年8月24日
			独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	平成18年8月24日
		独立行政法人労働者健康福祉機構　東北労災病院(更新)		
		東北厚生年金病院（新規）		
	塩釜(仙台)			
	黒川(仙台)			
	大崎(大崎)	大崎市民病院(更新)		
	栗原（栗原）			
	登米（登米）			
	石巻（石巻）	石巻赤十字病院(更新)		
	気仙沼（気仙沼）			
	○宮城県では、仙台市周辺の2次医療圏を統合し、10ヶ所を7ヶ所にする予定（新・仙台医療圏は、旧・仙台医療圏、旧岩沼医療圏、旧・塩釜医療圏、旧・黒川医療圏が統合し、人口146万人の医療圏となる）。 ○宮城県では、患者数や放射線治療の実施状況等を勘案して拠点病院の推薦を行っており、人口が多く患者の流入の多い仙台医療圏には、医療機関の機能的役割分担等を踏まえ、5拠点病院（将来的には6拠点病院）を整備し、仙南医療圏などの拠点病院の未設置地域や県全体をカバー。大崎医療圏の大崎市民病院は、栗原医療圏・登米医療圏もカバー、石巻医療圏の石巻赤十字病院は、気仙沼医療圏もカバー。 ○宮城県では、県拠点として2ヶ所の拠点病院の指定を受けており、2ヶ所の県拠点病院における現況が報告されている（推薦意見書を参照）。			
秋田県(8)	大館・鹿角			
	北秋田			
	能代・山本	秋田県厚生農業協同組合連合会　山本組合総合病院（新規）		
	秋田周辺		★秋田大学医学部附属病院	平成19年1月31日
		秋田赤十字病院（新規）		
	由利本荘・にかほ		秋田県厚生農業協同組合連合会由利組合総合病院	平成19年1月31日
	大仙・仙北		秋田県厚生農業協同組合連合会仙北組合総合病院	平成19年1月31日
	横手		秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院	平成19年1月31日
	湯沢・雄勝	秋田県厚生農業協同組合連合会　雄勝中央病院（新規）		

山形県(4)	村山	★山形県立中央病院(地域拠点→県拠点)		
			山形市立病院済生館	平成18年8月24日
			山形大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	最上		山形県立新庄病院	平成19年1月31日
	置賜		山形県置賜広域病院組合立公立置賜総合病院	平成19年1月31日
	庄内		山形県立日本海病院	平成18年8月24日
福島県(7)	県北	財団法人大原綜合病院		
			★福島県立医科大学附属病院	平成19年1月31日
	県中	財団法人慈山会医学研究所付属坪井病院		
		財団法人脳疾患研究所附属総合南東北病院(新規)		
			財団法人太田綜合病院附属太田西ノ内病院	平成19年1月31日
	県南			
	相双			
	会津		財団法人竹田綜合病院	平成19年1月31日
		会津中央病院(新規)		
	南会津			
	いわき	独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院		
	○福島県では、2次医療圏内に拠点病院になりえる病院がない圏域については隣接医療圏に複数の拠点病院を整備することによりカバーする方針。 ○県北医療圏には、県拠点として県全体をカバーする福島県立医科大学と大原総合病院を整備、県中医療圏には、既指定の太田西ノ内病院を含めて3拠点病院を整備し、県南医療圏・相双医療圏をカバー、会津医療圏には、既指定の竹田総合病院を含めて2拠点病院を指定し、南会津医療圏を含めてカバーする方針であり、拠点病院間の機能的役割分担が示されている。			
茨城県(9)	水戸	★茨城県立中央病院 ・茨城県地域がんセンター(地域拠点→県拠点)		
	日立	(株)日立製作所日立総合病院 ・茨城県地域がんセンター		
	常陸太田・ひたちなか			
	鹿行			
	土浦	茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院 土浦協同病院・茨城県地域がんセンター		
	つくば	筑波メディカルセンター病院 ・茨城県地域がんセンター		
		筑波大学附属病院(新規)		
	取手・竜ヶ崎		東京医科大学霞ヶ浦病院	平成19年1月31日
	筑西・下妻			
	古河・坂東		友愛記念病院	平成19年1月31日
			茨城西南医療センター病院	平成19年1月31日
	○つくば医療圏には、2ヶ所の地域拠点病院が推薦されているが、つくば医療圏には隣接医療圏(筑西、坂東)から患者の流入が多く、拠点病院間の機能的役割分担も示されている。			
栃木県(5)	県東・央		★栃木県立がんセンター	平成14年12月9日
			自治医科大学附属病院	平成19年1月31日
			栃木県済生会宇都宮病院	平成19年1月31日
	県南		獨協医科大学病院	平成19年1月31日
	県北		大田原赤十字病院	平成19年1月31日
	両毛		佐野厚生総合病院	平成19年1月31日
	県西			
群馬県(10)	前橋		★国立大学法人群馬大学医学部附属病院	平成18年8月24日
		前橋赤十字病院(新規)		
	高崎・安中		独立行政法人国立病院機構高崎病院	平成19年1月31日
	渋川	独立行政法人国立病院機構西群馬病院		
	藤岡		公立藤岡総合病院	平成19年1月31日
	富岡		公立富岡総合病院	平成19年1月31日
	吾妻			
	沼田		独立行政法人国立病院機構沼田病院	平成18年8月24日
			利根保健生活協同組合利根中央病院	平成18年8月24日
	伊勢崎		伊勢崎市民病院	平成18年8月24日
	桐生		桐生厚生総合病院	平成19年1月31日
	太田・館林	群馬県立がんセンター		

埼玉県(9→10)	東部(東部)		春日部市立病院	平成19年1月31日
		濁協医科大学越谷病院(新規)		
	中央(さいたま)	さいたま赤十字病院		
	〃 (さいたま)		さいたま市立病院	平成19年1月31日
	〃 (県央)	★埼玉県立がんセンター(地域拠点→県拠点)		
	〃 (南部)	川口市立医療センター(新規)		
	西部第一(川越比企)		埼玉医科大学総合医療センター	平成19年1月31日
	〃 (南西部)	独立行政法人国立病院機構埼玉病院(新規)		
	西部第二(西部)	埼玉医科大学国際医療センター(新規)		
	比企(川越比企)			
	秩父(秩父)			
	児玉(北部)			
	大里(北部)		深谷赤十字病院	平成18年8月24日
	利根(利根)		医療法人壮幸会行田総合病院	平成19年1月31日
	○埼玉県では、2次医療圏を9ヶ所から10ヶ所に変更する予定(中央医療圏を県央、さいたま、南部の3つの医療圏に分割する予定)。 ○東部保健医療圏には、人口が多いことや利根保健医療圏の一部をカバーすること等を踏まえ、既指定の春日部市立病院を含め2拠点病院を整備、旧中央医療圏(新県央、さいたま、南部)には、県全体をカバーする埼玉県立がんセンターを含め4拠点病院を整備、西部第一・西部第二・比企医療圏(新川越比企・南西部・西部)の3保健医療圏には、3拠点病院を整備する方針(拠点病院未設置の秩父保健医療圏もカバー)。			
千葉県(9)	千葉		★千葉県がんセンター	平成18年8月24日
		千葉大学医学部附属病院 (新規)		
		独立行政法人国立病院機構千葉医療センター (新規)		
	夷隅長生			
	東葛南部		船橋市立医療センター	平成19年1月31日
		東京歯科大学市川総合病院 (新規)		
		順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院 (新規)		
	東葛北部	東京慈恵会医科大学附属柏病院 (新規)		
		国保松戸市立病院 (新規)		
	印旛山武	成田赤十字病院		
	香取海匝	総合病院国保旭中央病院		
	安房	医療法人鉄蕉会亀田総合病院		
	君津	国保直営総合病院君津中央病院		
	市原	独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院		
	○千葉県では、原則2次医療圏ごとに拠点病院の整備を行うとともに、人口の多い都市部(東葛北部医療圏、東葛南部医療圏、千葉医療圏)には専門性を有する複数の拠点病院を整備することにより、県全体のがん医療水準の向上を図る方針。 ○都市部における拠点病院の機能的役割分担が示されており、がん体験者の相談支援体制など県独自の指定要件を踏まえて推薦を行っており、拠点病院における相談支援体制の充実や緩和ケア研修の実施など千葉県としてのがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
東京都(13)	区中央部	★東京都立駒込病院(地域拠点→都拠点)		
		東京大学医学部附属病院(新規)		
		日本医科大学付属病院(新規)		
		聖路加国際病院(新規)		
	区東北部			
	区東部	★財団法人癌研究会有明病院(地域拠点→都拠点)		
	区南部	NTT東日本関東病院		
	区西南部	日本赤十字社医療センター		
	区西部	東京女子医科大学病院(新規)		
	区西北部	日本大学医学部附属板橋病院		
		帝京大学医学部附属病院(新規)		
	西多摩	青梅市立総合病院		
	南多摩	東京医科大学八王子医療センター(新規)		
	北多摩西部			
	北多摩南部	日本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院		
		杏林大学医学部付属病院(新規)		
	北多摩北部			
	島しょ			
	○東京都では、5大がんに加え子宮がん・血液がん等の集学的治療の実施や放射線治療の実施など都独自の選考基準を踏まえて推薦を行っている。 ○都拠点として2ヶ所の病院を推薦しており、2病院を指定することによる相乗的な効果や、2病院を中心とした東京都としてのがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
神奈川県(11)	横浜北部	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院(新規)		
	横浜西部		★神奈川県立がんセンター	平成19年1月31日
			横浜市立市民病院	平成18年8月24日
	横浜南部		公立大学法人横浜市立大学附属病院	平成19年1月31日
	川崎北部		聖マリアンナ医科大学病院	平成19年1月31日
	川崎南部		川崎市立井田病院	平成18年8月24日
	横須賀・三浦		国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院	平成18年8月24日
	湘南東部		藤沢市民病院	平成19年1月31日
	湘南西部		東海大学医学部付属病院	平成19年1月31日
	県央			
	県北		神奈川県厚生農業協同組合連合会相模原協同病院	平成18年8月24日
			北里大学病院	平成19年1月31日
	県西		小田原市立病院	平成18年8月24日

新潟県(7)	下越	県立新発田病院(新規)		
	佐渡			
	新潟		★新潟県立がんセンター新潟病院	平成19年1月31日
			新潟市民病院	平成18年8月24日
			新潟大学医歯学総合病院	平成19年1月31日
	県央			
	中越		新潟県厚生農業協同組合連合会長岡中央綜合病院	平成18年8月24日
			長岡赤十字病院	平成18年8月24日
	魚沼			
	(県央)			
	上越		新潟県立中央病院	平成18年8月24日
		独立行政法人労働者健康福祉機構新潟労災病院(新規)		
	(魚沼)			
	○新潟県では、新潟医療圏の3拠点病院で佐渡圏域・県央圏域の一部をカバー、中越圏域の2拠点病院において、魚沼医療圏の一部、県央医療圏の一部をカバー、上越医療圏の2拠点病院において、魚沼医療圏の一部をカバー方針。また、県拠点の県立がんセンター新潟病院とアスベスト疾患センターを有する新潟労災病院は、全県的な対応を行う方針。			
富山県(4)	新川		黒部市民病院	平成19年1月31日
			独立行政法人労働者健康福祉機構富山労災病院	平成19年1月31日
	富山		★富山県立中央病院	平成18年8月24日
			富山市立富山市民病院	平成19年1月31日
			国立大学法人富山大学附属病院	平成19年1月31日
	高岡		厚生連高岡病院	平成19年1月31日
			高岡市民病院	平成19年1月31日
	砺波		市立砺波総合病院	平成19年1月31日
石川県(4)	能登北部			
	能登中部			
	石川中央		★金沢大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			独立行政法人国立病院機構金沢医療センター	平成19年1月31日
			石川県立中央病院	平成19年1月31日
			金沢医科大学病院	平成19年1月31日
	南加賀		国民健康保険小松市民病院	平成19年1月31日
福井県(4)	福井・坂井		★福井県立病院	平成19年1月31日
			福井大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			福井赤十字病院	平成19年1月31日
			福井県済生会病院	平成19年1月31日
	奥越			
	丹南			
	嶺南		独立行政法人国立病院機構福井病院	平成19年1月31日
山梨県(4)	中北		★山梨県立中央病院	平成18年8月24日
			山梨大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	峡東		財団法人山梨厚生会山梨厚生病院	平成19年1月31日
	峡南			
	富士・東部		国民健康保険富士吉田市立病院	平成19年1月31日
長野県(10)	佐久		長野県厚生農業共同組合連合会佐久総合病院	平成18年8月24日
	上小			
	諏訪		諏訪赤十字病院	平成18年8月24日
	上伊那			
	飯伊		飯田市立病院	平成19年1月31日
	木曽			
	松本		★国立大学法人信州大学医学部附属病院	平成18年8月24日
		特定・特別医療法人慈泉会　相澤病院(新規)		
	大北			
	長野		長野赤十字病院	平成19年1月31日
			長野市民病院	平成19年1月31日
	北信			
岐阜県(5)	岐阜	岐阜県総合医療センター		
		岐阜市民病院		
			★国立大学法人岐阜大学医学部附属病院	
	西濃	大垣市民病院		
	中濃	医療法人厚生会木沢記念病院		
	東濃	岐阜県立多治見病院		
	飛騨	綜合病院高山赤十字病院		

静岡県(8)	賀茂			
	熱海伊東			
	駿東田方		★静岡県立静岡がんセンター	平成18年8月24日
			順天堂大学医学部附属静岡病院	平成19年1月31日
			沼津市立病院	平成19年1月31日
	富士			
	静岡	静岡県立総合病院		
			静岡市立静岡病院	平成19年1月31日
	志太榛原		藤枝市立総合病院	平成19年1月31日
	中東遠			
	西部	(社)聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院		
		(社)聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院		
			県西部浜松医療センター	平成19年1月31日
			浜松医科大学医学部附属病院	平成19年1月31日
愛知県(11)	名古屋		★愛知県がんセンター中央病院	平成19年1月31日
		独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター		
			名古屋大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			社会保険中京病院	平成19年1月31日
		名古屋市立大学病院(新規)		
		名古屋第一赤十字病院(新規)		
		名古屋第二赤十字病院(新規)		
	尾張中部			
	知多半島			
	海部	愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院		
	尾張東部		公立陶生病院	平成19年1月31日
	尾張西部		一宮市立市民病院	平成19年1月31日
	尾張北部	小牧市民病院		
	西三河北部		愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院	平成19年1月31日
	西三河南部	愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院		
	東三河北部			
	東三河南部	豊橋市民病院		
	○愛知県では、名古屋医療圏には、機能的役割分担を踏まえ、7拠点病院を指定し、地域的な対応と全県的な対応を担っていく方針(知多半島医療圏、尾張中部医療圏もカバー)。 ○名古屋医療圏の拠点病院の機能的役割分担や、緩和ケア手の提供体制の充実やがん専門の医療従事者の配置など愛知県としての拠点病院を中心としたがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
三重県(4)	北勢	三重県立総合医療センター		
	中勢伊賀	独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター		
			★国立大学法人三重大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	南勢志摩	山田赤十字病院		
		三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院		
	東紀州			
滋賀県(7)	大津	大津赤十字病院		
		★滋賀医科大学医学部附属病院(新規)		
	湖南	★滋賀県立成人病センター(地域拠点→県拠点)		
	甲賀	公立甲賀病院(新規)		
	東近江			
	湖東			
	湖北	市立長浜病院		
	湖西			
	○滋賀県では、県拠点として2ヶ所の病院を推薦(推薦意見書を参照)。			
京都府(6)	丹後			
	中丹		独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター	平成19年1月31日
			市立福知山市民病院	平成19年1月31日
	南丹			
	京都・乙訓		★京都府立医科大学附属病院	平成18年8月24日
			社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院	平成19年1月31日
			京都市立病院	平成19年1月31日
			京都第一赤十字病院	平成19年1月31日
			京都第二赤十字病院	平成19年1月31日
			独立行政法人国立病院機構京都医療センター	平成19年1月31日
	山城北			
	山城南			

大阪府(8)	豊能	市立豊中病院		
	三島	高槻赤十字病院		
	北河内	社団法人全国社会保険協会連合会 星ヶ丘厚生年金病院		
	中河内	東大阪市立総合病院		
	南河内	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター		
	堺市	独立行政法人労働者健康福祉機構大阪労災病院		
	泉州	市立岸和田市民病院		
	大阪市	大阪市立総合医療センター		
			★地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター	平成19年1月31日
		大阪赤十字病院		
		地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター		
兵庫県(10)	神戸		国立大学法人神戸大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			神戸市立医療センター中央市民病院	平成19年1月31日
	阪神南		独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院	平成19年1月31日
		兵庫医科大学病院(新規)		
	阪神北		公立学校共済組合近畿中央病院	平成19年1月31日
	東播磨		★兵庫県立がんセンター	平成19年1月31日
	北播磨	西脇市立西脇病院(新規)		
	中播磨		姫路赤十字病院	平成19年1月31日
			独立行政法人国立病院機構姫路医療センター	平成19年1月31日
	西播磨		赤穂市民病院	平成19年1月31日
	但馬		公立豊岡病院組合立豊岡病院	平成19年1月31日
	丹波	兵庫県立柏原病院(新規)		
	淡路		兵庫県立淡路病院	平成19年1月31日
	○兵庫県では、2次医療圏10ヶ所に対して、既指定は10拠点病院であり、今回、新規3拠点病院の指定を求めている。 ○新規指定を求めている兵庫医科大学病院は、圏域2ヶ所目であるが、阪神南医療圏は人口100万人を超える圏域であり、拠点病院間の機能的役割分担が示されている。西脇市立西脇病院及び兵庫県立柏原病院は圏域初である。 ○拠点病院を中心した兵庫県としてのがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
奈良県(5)	奈良	県立奈良病院(新規)		
	東和		国保中央病院	平成19年1月31日
		天理よろづ相談所病院(新規)		
	南和			
	西和	近畿大学医学部奈良病院(新規)		
	中和	★奈良県立医科大学附属病院(地域拠点→県拠点)		
	○東和医療圏に2拠点病院を整備し、南和医療圏もカバー。			
和歌山県(7)	和歌山	日本赤十字社和歌山医療センター		
			★和歌山県立医科大学附属病院	平成19年1月31日
	那賀	公立那賀病院(新規)		
	橋本		橋本市民病院	平成19年1月31日
	有田			
	御坊			
	田辺		社会保険紀南病院	平成18年8月24日
			独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター	平成18年8月24日
	新宮			
鳥取県(3)	東部		鳥取県立中央病院	平成19年1月31日
			鳥取市立病院	平成19年1月31日
	中部	鳥取県立厚生病院		
	西部	★国立大学法人鳥取大学医学部附属病院(新規)		
		(独)国立病院機構米子医療センター		
	○鳥取県では、2次医療圏3ヶ所に対して、既指定は2拠点病院であり、今回、新規1拠点病院、更新2拠点病院の指定を求めている。 ○新規に県拠点病院の指定を求めている鳥取大学医学部附属病院は、西部医療圏2ヶ所目となるが、県拠点として医療従事者の研修など県全体をカバーする役割が期待されており、米子医療センターとの機能的役割分担が示されている。 ○なお、東部医療圏の2拠点病院(既指定)については、現在、当該2次医療圏の病院の機能分化について検討会を設置し検討しているところであり、次回の更新は、機能分化の議論を踏まえて検討する方針。 ○鳥取県としての拠点病院を中心とするがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			

島根県(7)	隠岐			
	松江	松江市立病院		
		松江赤十字病院		
	雲南			
	(雲南)			
	出雲	★国立大学法人島根大学医学部附属病院(地域拠点→県拠点)		
		島根県立中央病院		
	大田			
	浜田	独立行政法人国立病院機構浜田医療センター		
	益田	益田赤十字病院		
岡山県(5)	県南東部	岡山済生会総合病院		
		総合病院岡山赤十字病院		
		独立行政法人国立病院機構岡山医療センター(新規)		
			★国立大学法人岡山大学病院	平成18年8月24日
	真庭			
	県南西部	財団法人倉敷中央病院		
		川崎医科大学附属病院(新規)		
	高梁・新見			
	津山・英田	(財)津山慈風会津山中央病院		
	○岡山県では、2次医療圏5ヶ所に対して、既指定は1拠点病院であり、今回、新規2拠点病院、更新4拠点病院の指定を求めている。 ○新規に県拠点病院の指定を求めている岡山医療センターは真庭医療圏をカバーしており、県南東部医療圏の拠点病院間における機能的役割分担も示されている。また、川崎医科大学附属病院は、高梁・新見医療圏をカバーしている。 ○岡山県としての拠点病院を中心とするがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
広島県(7)	広島		★広島大学病院	平成18年8月24日
			県立広島病院	平成18年8月24日
			広島市立広島市民病院	平成18年8月24日
			広島赤十字・原爆病院	平成18年8月24日
	広島西		広島県厚生農業協同組合連合会廣島総合病院	平成18年8月24日
	呉		独立行政法人国立病院機構呉医療センター	平成18年8月24日
	広島中央		独立行政法人国立病院機構東広島医療センター	平成18年8月24日
	尾三		広島県厚生農業協同組合連合会尾道総合病院	平成18年8月24日
	福山・府中		福山市民病院	平成18年8月24日
	備北		市立三次中央病院	平成18年8月24日
山口県(8)	岩国	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター		
	柳井	山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院		
	周南	綜合病院社会保険徳山中央病院		
	山口・防府	山口県立総合医療センター		
		綜合病院山口赤十字病院(新規)		
	萩			
	宇部・小野田		★山口大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	下関		下関市立中央病院	平成18年8月24日
	長門			
徳島県(6)	東部Ⅰ		★徳島県立中央病院	平成18年8月24日
			徳島大学病院	平成19年1月31日
	東部Ⅱ			
	南部Ⅰ		徳島赤十字病院	平成19年1月31日
	南部Ⅱ			
	西部Ⅰ			
	西部Ⅱ	徳島県立三好病院(新規)		
	○6ヶ所の2次医療圏を3つの圏域に統合し、それぞれの圏域ごとに1ヶ所以上の拠点病院を整備。			
香川県(5)	大川			
	小豆			
	高松	香川県立中央病院		
		香川大学医学部附属病院(新規)		
			高松赤十字病院	平成19年1月31日
	中讃		独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院	平成18年8月24日
	三豊	三豊総合病院		
	○高松医療圏に3拠点病院を整備して、大川・小豆医療圏を含めた3医療圏をカバー。			
愛媛県(6)	宇摩			
	新居浜・西条	住友別子病院		
	今治		済生会今治病院	平成19年1月31日
	松山		★独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	平成19年1月31日
			愛媛大学医学部附属病院	平成19年1月31日
			愛媛県立中央病院	平成19年1月31日
			松山赤十字病院	平成19年1月31日
	八幡浜・大洲			
	宇和島	市立宇和島病院		
	○2次医療圏6ヶ所を4つの地域に統合して、拠点病院を整備する方針。			

高知県(4)	安芸			
	中央	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター		
		高知赤十字病院(新規)		
			★国立大学法人高知大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	高幡			
	幡多			
	○2次医療圏4ヶ所を2つのがん診療圏域に統合して、拠点病院を整備する方針。			
福岡県(13)	福岡・糸島	★独立行政法人国立病院機構九州がんセンター(地域拠点→県拠点)		
		★九州大学病院(新規)		
		独立行政法人国立病院機構九州医療センター(新規)		
		福岡県済生会福岡総合病院(新規)		
		福岡大学病院(新規)		
	粕屋	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター		
	宗像			
	筑紫			
	甘木・朝倉			
	久留米	久留米大学病院		
		聖マリア病院(新規)		
	八女・筑後	公立八女総合病院		
	有明	大牟田市立総合病院		
	飯塚	飯塚病院		
	直方・鞍手			
	田川	社会保険田川病院		
	北九州	北九州市立医療センター		
		九州厚生年金病院(新規)		
		産業医科大学病院(新規)		
	京築			
	○福岡県では、13ヶ所の2次医療圏を4つのブロックに統合し、人口規模を勘案して、それぞれのブロックごとに拠点病院を整備していく方針。 ○県拠点として2ヶ所の病院を推薦しており、2病院を指定することによる相乗的な効果や、拠点病院を中心とした福岡県としてのがん対策が示されている(推薦意見書を参照)。			
佐賀県(5)	中部		★佐賀県立病院好生館	平成19年1月31日
			佐賀大学医学部附属病院	平成19年1月31日
	東部			
	北部		唐津赤十字病院	平成19年1月31日
	西部			
	南部		独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター	平成19年1月31日
長崎県(9)	長崎	長崎市立市民病院		
			★長崎大学医学部・歯学部附属病院	平成19年1月31日
		日本赤十字社長崎原爆病院		
	五島			
	上五島			
	佐世保	佐世保市立総合病院		
	県北			
	県央	(独)国立病院機構長崎医療センター		
	壱岐			
	対馬			
	県南		長崎県立島原病院	平成19年1月31日
	○長崎県には、2次医療圏が9ヶ所(うち、本土5ヶ所、離島4ヶ所)あるが、本土の5医療圏に拠点病院を整備するとともに、拠点病院のない圏域と本土の圏域が連携して地域がん診療連携協議会の開催を行い、研修等を連携していく方針。			

熊本県(11)	熊本	熊本市立熊本市民病院		
		熊本赤十字病院(新規)		
		独立行政法人国立病院機構熊本医療センター(新規)		
		社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院(新規)		
			★国立大学法人熊本大学医学部附属病院	平成18年8月24日
	宇城			
	鹿本			
	菊池			
	阿蘇			
	上益城			
	有明	荒尾市民病院(新規)		
	八代		独立行政法人労働者健康福祉機構熊本労災病院	平成19年1月31日
	芦北			
	球磨		健康保険人吉総合病院	平成19年1月31日
	天草			
	○熊本県では、熊本医療圏周辺の鹿本、菊地、阿蘇、上益城、宇城の5医療圏も含めて、熊本医療圏の拠点病院でカバー。			
大分県(10→6)	東国東(東部)			
	別杵速見(東部)	独立行政法人国立病院機構別府医療センター(新規)		
	中津下毛(北部)			
	宇佐高田(北部)			
	大分(中部)	大分赤十字病院		
		大分県立病院		
		★国立大学法人大分大学医学部附属病院(新規)		
	臼津(中部)			
	佐伯(南部)			
	大野(豊肥)			
	竹田直入(豊肥)			
	日田玖珠(西部)	大分県済生会日田病院(新規)		
	○大分県では、2次医療圏10ヶ所を6ヶ所に再編する予定であり、新しい医療圏を踏まえて拠点病院を整備していく方針。 ○中部医療圏に3拠点病院(県拠点を含む)を整備し、南部医療圏、豊肥医療圏をカバー。			
宮崎県(7→4)	宮崎東諸県 (宮崎県央がん医療圏)	宮崎県立宮崎病院		
		★宮崎大学医学部附属病院(新規)		
	西都児湯 (宮崎県央がん医療圏)			
	都城北諸県 (宮崎県西がん医療圏)	(独)国立病院機構都城病院		
	西諸 (宮崎県西がん医療圏)			
	宮崎県北部 (宮崎県北がん医療圏)	宮崎県立延岡病院		
	日向入郷 (宮崎県北がん医療圏)			
	日南串間 (宮崎県南がん医療圏)	宮崎県立日南病院		
	○宮崎県では、がんに関しては、2次医療圏7ヶ所を4ヶ所に再編する予定であり、新しい医療圏を踏まえて拠点病院を整備していく方針。			
鹿児島県(12)	鹿児島		★国立大学法人鹿児島大学病院	平成18年8月24日
			独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	平成18年8月24日
	指宿			
	南薩		鹿児島県立薩南病院	平成19年1月31日
	日置			
	川薩	社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院(新規)		
	出水			
	伊佐			
	姶良	独立行政法人国立病院機構南九州病院(新規)		
	曽於			
	肝属	県民健康プラザ鹿屋医療センター(新規)		
	熊毛			
	奄美		鹿児島県立大島病院	平成19年1月31日
沖縄県(5)	北部	社団法人北部地区医師会病院		
	中部		沖縄県立中部病院	平成19年1月31日
	南部	那覇市立病院		
		★琉球大学医学部附属病院(新規)		
	宮古			
	八重山			